

2024年度 共立女子大学大学院 試験問題

選抜制度		日程		研究科		領域		科目	
一般		Ⅱ期		文芸学研究科		日本文学領域		専門科目（日本文学）	
受験番号				氏名				採点	

一次の文章をよく読んで、後の問題に答えなさい。

今は昔、遣唐使の、唐にある間に妻を設けて子を生ませつ。その子いまだ①いとけなき程に、日本に帰る。妻に契りて曰く、「異遣唐使行かんにつけて、(ア)消息やるべし。またこの子、(イ)乳母離れん程には迎へ取るべし」と契りて帰朝しぬ。母、遣唐使の来るごとに、(I)「消息やある」と尋ぬれど、敢へて音もなし。母大きに恨みて、この児を抱きて日本へ向きて、児の首に「遣唐使それがしが子」といふ札を書きて結ひつけて、「(ウ)宿世あらば、親子の中は行きあひなん」といひて、海に投げ入れて帰りぬ。

父、ある時難波の浦の辺を行くに、沖の方に島の浮びたるやうにて、白き物見ゆ。近くなるまに見れば、(エ)童に見なしつ。②あやしければ馬を控えて見れば、いと近く寄りくるに、(Ⅲ)四つばかりなる児の白くをかしげなる、波につきて寄り来たり。馬をうち寄せて見れば、大きな魚の背中に乗れり。従者をもちて抱き取らせて見ければ、首に札あり。「遣唐使それがしが子」と書けり。「さは我が子にこそありけれ。唐にて言ひ契りし児は③問はずとて、母が腹立ちて海に投げ入れてけるが、しかるべき縁ありて、かく魚に乗りて来たるなめり」とあはれに覚えて、いみじく④かなしくて養ふ。遣唐使の行きけるにつけて、この由を書きやりたりければ、母も今は⑤はかなきものに思ひけるに、かくと聞きてなん、稀有の事なりと悦びける。

さて、この子、大人になるままに⑥手をめでたく書きけり。魚に助けられたりければ、名をば魚養とぞつけたりける。七大寺(注1)の額どもは、これが書きたるなりけりと。

『宇治拾遺物語』卷十四・四

注1 七大寺…南都七大寺のこと。東大寺・興福寺・元興寺・大安寺・薬師寺・西大寺・法隆寺。

問一 傍線部(ア)～(エ)の読みを現代仮名遣いで書きなさい。

- (ア) (イ)
- (ウ) (エ)

問二 波線部①～⑥の意味を記しなさい。

- (①) (②)
- (③) (④)
- (⑤) (⑥)

2024年度 共立女子大学大学院 試験問題

選抜制度	日程	研究科	領域	科目
一般	Ⅱ期	文芸学研究科	日本文学領域	専門科目（日本文学）
受験番号		氏名		
採点				

問三 破線部(I)と(Ⅱ)を現代語訳しなさい。

(I)

(Ⅱ)

問四 次の文章を読んで、本文に合致するものを一つ選び、記号を答えなさい。

- ① 父は唐を離れるにあたって、子と妻は自分とは別の遣唐使船で日本に帰るよう命じた。
- ② 母は夫だけでなく子までも恨んで、子の首に夫の名を書いた札を結んで海に放り投げた。
- ③ 父と子には前世からの縁があったので、不思議なことに再び遭遇することができた。
- ④ 夫からの知らせを受けた母は表面上喜んだが、その恨みゆえに日本には来なかった。

「」

問五 宇治拾遺物語とジャンルが同じ作品を次の中から二つ選び、記号を答えなさい。

- ① 水鏡
- ② 枕草子
- ③ 十訓抄
- ④ 毎月抄
- ⑤ 保元物語
- ⑥ 古今著聞集

「」

2024年度 共立女子大学大学院 試験問題

選抜制度		日程		研究科		領域		科目	
一般		Ⅱ期		文芸学研究科		日本文学領域		専門科目（日本文学）	
受験番号				氏名				採点	

二次の文章をよく読んで、後の問題に答えなさい。

太宰治の「富嶽百景」の中で、太宰自身とされる「私」は友人井伏氏を尋ねて甲州御坂峠の茶店に赴く。この峠からは、「富士三景」の一つに数えられる北面富士の代表的な眺望がのぞめるはずなのに、「私」にはそこからの富士の〈風景〉がどうも「好きになれない」。それどころか、「軽蔑」さえし、ひとめ見て赤面してしまうという。いったいどうしたことなのか――。「私」は以下のように述べている。

あまりに、おあつらいむきの富士である。まんなかに富士があつて、その下に河口湖が白く寒々とひろがり、近景の山々がその両袖にひっそり蹲って湖を抱きかかえるようにしている。私は、ひとめ見て、狼狽し、顔を赤らめた。

風景のど真ん中に①チンザする富士と、右下方にひかえる河口湖、そして「ひっそり蹲」りそれを取り囲んでいるかのような山々の取合わせ。それは、まさに眺め古された「風景画」のような〈風景〉であり、言い古された②カンヨウクで語られるような〈富士〉であつたろう。ここにくる前から「私」の中に文化的イメージとしてあつた定型化された富士の〈風景〉が、実物を目の前にしたとき無意識裡に立ち現れ、眼前に広がっているはずの「富士」という〈山〉と向きあうことを妨げている。そうした〈風景〉としての〈富士〉は、さしずめ「山紫水明」「蔵風得水」「大山高嶽」と表され、また「富士の嶺の雪解の雲を吹きかけて霞に変ふる春の初風」と詠まれたりする、実景を必要としないいわば③歌枕化した〈風景〉として一つの言語システムの中で自足している。そして、それは単に言葉やイメージの問題としてだけでなく、日常的には≪A≫されることもない、見えない「認識的な布置」としてわれわれの視覚そのものを④ジユバクしている。

ただし、こうした認識の枠組みは別のシステムを対置することによって対象化されうる。「従来の近江八景式や、日本三景式の如き、古典的風景」を「殆ど一蹴した」とされる志賀重昂の『日本風景論』では、富士山に対する世界中の賛美の声を例示しながら、「けだし理学士富士山の優絶なところは、その麓底の平面より峰頂にいたるまで、同一距離の縦座標軸をもって山を幾個に横切し、一対の縦座標の加をその差をもって除するに常に不定数の商を得、宛（えん）として対数曲線の定則を表すにあり」と、既成の審美観から離れたところからその美しさを説明しようとしている。それは、「理学士」という新しい言葉のシステムの選択によってなされており、旧来の美意識から切断された新たな〈視点〉の存在を告げている。いうなれば、志賀が見た富士は科学的観察眼という定点をもった意識的な視座によってとらえられた新たな〈富士〉であつたと言える。

無論、⑤Y問題は富士にとどまらない。このような明確な〈視点位置〉を⑥ソテイし、そこから意識的に眺めようとする態度は、これまで美的とされなかった「≪B≫の発見」を促すことになる。≪C≫の翻訳「あひゞき」の自然描写に深い⑦カンメイを受けた「≪D≫は、好んで武蔵野を逍遙し、散策者の眼という極めて限定的な〈視点〉からその「林」と「平原」に新たな「詩趣」を見出す。

（石原千秋ほか『読むための理論―文学・思想・批評』より
高橋修「富士には月見草がよく似合う」）

2024年度 共立女子大学大学院 試験問題

選抜制度	日程	研究科	領域	科目
一般	Ⅱ期	文芸学研究科	日本文学領域	専門科目（日本文学）
受験番号		氏名		
		採点		

波線部①く⑤のカタカナを、それぞれ適切な漢字に改めなさい。

①

②

③

U

④

U

⑤

問二 ≪A ≪B ≫に入る漢字二字を、問題文中から抜き出すかたちで記入しなさい。

 $\geq$
A $\llcorner$
$$\geq$$

B

問三 ≪ C ≪ ≪ D ≪ 入る小説家名を、漢字で記しなさい。

$$\mathbb{C}$$
 $\llcorner$
$$\geqslant$$

D $\llcorner$

問四 傍線部(X)について、〈歌枕〉化した〈風景〉とはどのようなものか。〈歌枕〉の意味を述べたうえで、問題文に即して簡潔に説明しなさい。

問五 傍線部(Y)について、それはどのような「問題」か。問題文に即して、簡潔に説明しなさい。

2024年度 共立女子大学大学院 試験問題

	受験番号	一般	選抜制度
		Ⅱ期	日程
	氏名	文芸学研究科	研究科
		日本文学領域	領域
		専門科目（日本文学）	科目
採点			

三 次の(1)～(5)の中から一題選択して、解答を記しなさい。

- (1) 『万葉集』第三期の歌風の特徴を、具体的な歌人を例示しつつ説明しなさい。
- (2) 平安時代の女房文学について、具体的な作品名をあげながらその特徴を説明しなさい。
- (3) 中世の軍記物語の中から作品名を一つあげ、その概要と特徴について説明しなさい。
- (4) 「無頼派」の代表的小説家を三人挙げ、それぞれの代表的な作品を取り上げて、その歴史的意義を説明しなさい。
- (5) 中国語が日本語に与えてきた影響について、具体例を挙げて説明しなさい。

解答欄

・選択した番号【

--	--	--	--	--	--	--	--